Source - Destination Editing コンセプト

Source - Destination 編集は、特に複数のマルチトラックを編集したい場合に強力な方法です。特別なSource とDestinationのトラックグループを作成することにより、複数のタイムラインを同時に見ることができます。各 SourceタイムラインとDestinationiタイムラインには、別々のズームレベルと再生ヘッドカーソルがあります。 "Collapse" 機能を利用することで、48トラックの素材をモノラルやステレオの編集と同じくらい簡単に編集できます。

Source - Destination 編集は、ブロードキャストやトラックレイティングのアプリケーションにも便利です。 Pyramixには、必要なだけ多くのクリップエディタを用意することができます。いくつかのトラックを作成し、 それらをグループ化し、グループをSourceとして設定します。クリップ編集のトラックまたはトラックを" Always Visible(常に表示)"に設定します(Trackタブ ウィンドウでは、各クリップ エディタは常にコンポジ ションの上に留まります)。

コンポジションにDestinationグループがない場合は、Sourceグループ/クリップエディタのGate Inで選択したものが、選択したトラックのMark In / Mark Out 間に送られます。

Source - Destination の設定

Templates

Source - Destination 編集を開始する最も簡単で簡単な方法は、付属のテンプレートを使用することです。要件 に最も近いものを選択し、好みに合わせて修正し、将来の使用するためにテンプレートとして保存してください。

スクラッチから作成する場合

Track Groups ウィンドウで、編集している素材のバージョンと同数のSourceグループを作成し、**Source**とタイプを選択します。

Tip: Group を作成してそのタイプを **Source** と設定し、必要なSourceの回数 **Tracks** > **Duplicate Selected Track Group** を選択します。

必要な数の Destination グループを作成して(通常は1つだけ)、そのタイプを Destination として選択します。

編集に必要な数 Tracks を作成し、それぞれに Group を関連付けます。

これらのグループに、Keep Curdor, Free Zoom, Auto-Solo, No Selection を設定します。

Tracks > Auto Select Tracks を選んで設定します。

View > Scales > Toolbars > Source - Destination で、Source - Destination ツールバーを表示させます。

O DIN	00:00:00:00	\$ D C	UT 00:00:01:18	🗘 D DUR	00:00:01:18	\$ Auto Over Insert
07 SIN	00:00:01:09	\$ s c	ит 00:00:03:03	\$ S DUR	00:00:01:18	\$ Edit Replc Fit

Source-Destination Timescale Ruler Toolbar

これで、Source - Destination 編集を実行する準備が整いました。次の方法で編集します:

Source と Destination グループには、Gate in と Gate out と呼ばれる特別なマーカーがあり、セット、ナッジ、オーディションが可能です。

Cursor & Marks > Gate In / Out to Cursor メニューで、選択したトラックグループの Gate In / Outをカーソル に設定します。

Gate を外すには、再度同じ位置でGateをセットしてください。

Gate はマウスでクリックして動かすとドラッグすることができます。

ゲートの色:

デフォルトでは、Gate はグレーで表示されます。

次の編集操作のために現在選択している Source Gates は、白で表示されます。

現在の Destination Gate は黒で表示されます。

次の編集操作の現在の Source および Destination Gate は、選択された Group の Gate となります。Groupが選択されていない場合、直前まで Set / Remove / modify された Group のGateとなります。

3ポイント編集では、セットしたGate が1つしかない Group の不足している「仮想の」ゲートが、グレーで表示 されます。

Cursor & Marks > Cursor to Gate In/Out 選択したTrack Groupのカーソル位置にGate In/Out を設定する

Cursor & Marks > Show Gate In/Out 選択したTrack GroupのGate In/Out を表示する

Cursor & Marks > Nudge Gates > Nudge Gate In/Out to Left/Right. 選択したTrack GroupのGate In/Out を左右に移動させる

Settings > All Settings > Application > Editing ページの Audition after Nudge を設定しておくと、Gateの Nudgeの後に自動的に試聴することができます。

Auditionは、選択したTrack Groupの Gate In/Out Pre/ Through/ Post を選択して行うことができます。これは、 Mchines > Internal Machine > Audition > Audition Gate In/Out Pre/ Audition/ Post で決定します。

Gate InとGate OutのスペースはメニューSelection > Select between Gates で選択できます。

選択したGroupのGate In とGate Out の位置は、View > Scales > Toolbars > Source-Destinationで表示させるこ とができる Source-Destination Toolbar に表示されます。また、ここで変更することもできます。

Gates InとOutが設定されると、Source - Destination 操作は、選択されたSource Track Group、またはSource Track Groupで選択されたDestination Track Group、またはGateが設定されたDestination Track Groupに適用されます。

Source と Destination の Gate In と Gate Out は、セットや消去ができます。

以下の表に記載されているSource - Destination編集操作の任意の組み合わせを実行します。

Gate が設定されていると、Editメニューにある次のSource - Destination 操作が可能です(Edit > Source-Destination > [下記のエディット コマンド])。

- Auto-Edit Source to Destination
- Overwrite Source to Destination
- Insert Source to Destination
- Replace Source to Destination
- Fit Source to Destination

Sourceに1つのGatesしか設定されていない場合、編集の範囲は自動的にクリップの終わりまでとなります(Gate Outのみがある場合はクリップの始まりまで)。これは次のメニューを選択することで利用できます。

Edit > Source – Destination Settings > Limit 1 Gate Sources to End/Beginning of Clip.

Sourceに2つのGateがセットされ、Destinationに1つのGateがセットされた場合、Auto-EditによるSourceから Destinationへのオペレーションを Overwrite にするか Insert にするかは、以下のメニューで決定されます。 Edit > Source- Destination Settings > 3 Gates Auto-Edit does Overwrite または

Edit > Source- Destination Settings > 3 Gates Auto-Edit does Insert

Edit > Source - Destination Settings > Auto Set Destination Gate In after Edit を設定すると、 Source-Destination操作後にDestination Gate Inを前のDestination Outポイントに設定することができます。これ により、次の操作のための新しいGate Inが自動的に配置されます。

これらの操作は、Auto-Rippleモードとは独立して動作します(次の表の通り、独自のOverwrite/Rippleモードがあります)。同時に、メニュー Edit> Auto-Crossfade の設定に従います。

キーボードショートカット

ほとんどのSource-Destination操作は、キーボードのショートカットで利用できます。

2,3 and 4 Point Edits

Source-Destination operations	Source側 Gate In または Gate Out のみ	Source側 Gate In と Gate Out
Destination側 Gate In または Gate Out のみ	Auto-Edit:上書きで2ポイント編 集を行います。 Overwrite:SourceのGateInか らトラックの最後までをコピーま たは、トラックの開始からGate Outまでをコピーし、Destination のGate InまたはGate Outから上 書きします。	 Auto-Edit : Source/Destination Settingsメニューで選択されてい るものに応じて、3ポイントの編 集により、上書きまたは挿入操作 を実行します。 Overwrite : Source の Gate Inから Gate Out を Destination の Gate In または Gate Out に上書き で貼り付けます。 Insert : Source の Gate Inから Gate Out を Destination の Gate In または Gate Out にリップルしま す(後に続く物を押し退けて挿入 します)。
Destination側 Gate In と Gate Out	Auto-Edit: 3点編集で上書き編集 を行います。 Overwrite: SourceのGate Inまた はGate Outからコピーし、 Destination の Gate In と Gate Out に上書きします。	 Auto-Edit: 4ポイント編集で、以下の置換を行います。 Overwrite: SourceのGate InからGate Outをコピーし、DestinationのGate Inから上書きで貼り付けます。 Insert: SourceのGate InからGate Outをコピーし、DestinationのGate Inからリップルして貼り付けます。 Replace: DestinationのGate InからGate OutをSourceのGate InからGate Outを置き換えてリップルします。 Fit: DestinationのGate InからGate OutをSourceのGate InからGate InからGate OutをSourceのGate InからGate OuteをSourceのGate InからGate O